

作・演出 市原佐都子 (Q)

ブ
ス

私は見えないものです
見えないことにされるもの
見えないことにされるといふことは
見えないことと同じなのです

ゴ
キ
ブ
リ

妖精の問題

デラックス

The Question of Faeries Deluxe Edition

ロームシアター京都〈レパトリーの創造〉

2022年1月21日(金)-24日(月)

ロームシアター京都 ノースホール

ロームシアター京都

ROHM Theatre Kyoto

市原佐都子の代表作が京都で生まれ変わる

新たなキャスト、スタッフとともにさらなる地平へ

鋭い感性と確かな筆力で注目を浴びる新世代の劇作家・演出家のひとり、市原佐都子。この作品は、2016年に起きた相模原障害者施設殺傷事件をきっかけに創作された。タイトル「妖精」は「見えないもの」の隠喩。現代の日本社会で「見えないこと」にされているもの／しているもの」に真正面から向かい、コミカルかつ強烈な言葉で描き出します。

妖精の問題

The Question of Faeries Deluxe Edition
ロームシアター京都くレパトリーの創造

作・演出 市原佐都子(Q)

あらゆる「生」を肯定する！

市原佐都子/Satoko Ichihara 劇作家・演出家・小説家・城崎国際アートセンター芸術監督。1988年大阪府生まれ福岡県育ち。桜美林大学にて演劇を学び、2011年より活動。人間の行動や身体にまつわる生理、その違和感を独自の言語センスと身体感覚で捉えた劇作、演出を行う。2019年に初の小説集『マミトの天使』を出版。同年『バックスの信女ーホルスタインの雌』をあいこトリエンナーレにて初演。同作にて第64回岸田國土戯曲賞受賞。公益財団法人セゾン文化財団セゾン・フェローアーティスト。

《レパトリーの創造について》
ロームシアター京都が2017年度から取り組んでいるプロジェクトで、劇場のレパトリー演目として時代を超えて未永く上演されることを念頭に、公立劇場が主体的に作品製作に取り組み事業です。

一部 ブス
作品世界でマイノリティとされる「ブス」の女学生二人。もうすぐ選挙が行われる。最近、存在感を増している「不自然撲滅党」逆瀬川志賀子の政見放送を二人は見る。

二部 ゴキブリ
ラーメン屋の近くに住む貧困夫婦は、家に生息する「ゴキブリ」に悩まされている。ある日、夫は大量の害虫駆除剤を焚く。妻は妊娠しており、不意にその煙を吸ってしまい…。

三部 マングルト
自分自身の体内常在菌を利用して作る食べ物「マングルト」。その創始者である小室淑子の意思を引き継いだ礼子による「マングルト」についてのセミナー。

2022年1月21日(金)-24日(月) 会場：ロームシアター京都 ノースホール

【第一部】 出演：朝倉千恵子・筒井茄奈子 大石英史・キキ花香 廣川真菜美・富名腰拓哉・緑ファンタ
【第二部】
【第三部】

演奏：秋元修、石垣陽菜、高橋佑成 音楽：額田大志（東京塩麹/ノトミック） 舞台美術：dot architects 衣裳：南野詩恵 照明：魚森理恵 音響：稲荷森健
映像：小西小多郎 舞台監督：川村剛史（ロームシアター京都） ドラマトルク：木村寛 演出助手：山田航大 制作助手：寺澤聖香 制作協力：山里真紀子(Q)

2022 1/21(金) 19:00 | 1/22(土) 14:00☆/18:00☆ | 1/23(日) 14:00☆ | 1/24(月) 14:00☆/19:00

★アフタートーク 登壇者：22日(土)18:00の回 市原佐都子・木村寛/24日(月)14:00の回 市原佐都子・額田大志 (開場時間：開演の30分前 上演時間：90分(予定))
☆託児サービスあり ※全回多言語字幕タブレット貸出あり(託児サービス、タブレットともに要事前予約・定員有。詳細はロームシアター京都ウェブサイトをご確認ください)

〈チケット(全席自由・税込)〉
一般：3,500円 ユース(25歳以下)：2,000円 18歳以下：1,000円

〈お問合せ〉
ロームシアター京都 チケットカウンター
TEL.075-746-3201

※推奨年齢中学生以上、未就学児入場不可 ※ユース、18歳以下チケットにてご観劇の際は、公演当日に受付にて証明書(学生証、免許証等)をご提示ください。

〈チケット取扱〉
・オンラインチケット24時間購入可 ※要事前登録(無料)
<https://www.e-get.jp/kyoto/pt/>
・ロームシアター京都 チケットカウンター
TEL.075-746-3201
(窓口・電話とも10:00~19:00/年中無休 ※臨時休館日を除く)
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため短縮営業する場合あり
・京都コンサートホール チケットカウンター
TEL.075-711-3231
(窓口・電話とも10:00~17:00/第1・3月曜日休館 ※休日の場合は翌日)
・チケットぴあ
<https://t.pia.jp> (Pコード：508-799)
・e+ (イープラス)
<https://eplus.jp>

〈アクセス情報〉
ロームシアター京都
〒606-8342 京都市左京区岡崎最勝寺町13
TEL.075-771-6051 (代表)
075-746-3201 (チケットカウンター)
FAX.075-746-3366
<https://rohmtreatrekyoto.jp/>
※営業・開館時間は状況により変更することがあります。最新情報はお問合せください。●京都市営地下鉄東西線「東山」駅下車1番出口より徒歩約10分 ●市バス32・46系統「京都岡崎ループ」岡崎公園ロームシアター京都・みやこめっせ前」下車すぐ ●市バス5・86・100系統「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車徒歩約5分 ●市バス31・201・202・203・206系統「東山二条・岡崎公園口」下車徒歩約5分 ※100系統・京都岡崎ループは運休しております。詳しくは、京都市交通局WEBサイトをご覧ください。
〈ご来場にあたってのお願い〉ご来場前に、ロームシアター京都WEBサイトにて「ロームシアター京都主催事業公演実施時のご来場にあたって」(新型コロナウイルス感染症予防対策について)を必ずご確認ください。



企画製作：ロームシアター京都
主催：ロームシアター京都 (公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)、京都市京都芸術センター制作支援事業
チラシデザイン：吉岡秀典(セブテンパーカウボーイ) イラスト：狩野岳朗